

平成21年度事業報告書

第1 事務管理の概況

理事会等の開催状況

開催年月日	会 議	内 容
平成21年5月21日	しずおか健康いきいきフォーラム21 第1回幹事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度総会について ・平成21年度各事業概要について
平成21年5月29日	第1回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・財団法人しずおか健康長寿財団職員就業規程の一部改正(案)について ・財団法人しずおか健康長寿財団職員給与規程の一部改正(案)について ・財団法人しずおか健康長寿財団理事長、常務理事及び顧問の報酬等に関する規程の一部改正(案)について ・平成20年度事業報告(案)について ・平成20年度収支決算(案)について
平成21年5月29日	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・財団法人しずおか健康長寿財団職員就業規程の一部改正(案)について ・財団法人しずおか健康長寿財団職員給与規程の一部改正(案)について ・財団法人しずおか健康長寿財団理事長、常務理事及び顧問の報酬等に関する規程の一部改正(案)について ・平成20年度事業報告(案)について ・平成20年度収支決算(案)について
平成21年6月5日	しずおか健康いきいきフォーラム21総会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度事業報告(案)について ・平成20年度収支決算(案)について ・平成21年度事業計画(案)について ・平成21年度収支予算(案)について ・組織変更について
平成21年6月9日	第1回静岡県介護実習・普及センター運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度介護実習・普及センター事業報告について ・平成21年度介護実習・普及センター事業計画について

開催年月日	会 議	内 容
平成21年10月1日	しずおか健康いきいきフォーラム21 第2回幹事会	<ul style="list-style-type: none"> ・しずおか健康創造21ポスター、標語、川柳コンクール審査について ・連携、協働のつどいについて ・健康づくり講演会について ・パパママ応援団について ・半期事業実施報告について
平成22年2月15日	第2回静岡県介護実習・普及センター運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度介護実習・普及センター事業中間報告について ・平成22年度介護実習・普及センター事業計画について
平成22年3月18日	しずおか健康いきいきフォーラム21 第3回幹事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度事業実施報告について ・平成22年度事業計画について
平成22年3月19日	第21回静岡県すこやか長寿祭スポーツ大会実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会実施計画について ・競技団体に対する依頼事項について
平成22年3月19日	全国健康福祉祭(石川大会)静岡県運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・石川大会への選手派遣の基本方針について (参加種目、派遣選手数、選手参加経費の負担割合等)
平成22年3月26日	第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・財団法人しずおか健康長寿財団組織及び業務規程の一部改正(案)について ・財団法人しずおか健康長寿財団事務決裁規程の一部改正(案)について ・財団法人しずおか健康長寿財団職員就業規程の一部改正(案)について ・財団法人しずおか健康長寿財団職員給与規程の一部改正(案)について ・財団法人しずおか健康長寿財団育児休業及び育児短時間勤務に関する規程の一部改正(案)について ・平成21年度収支予算の変更(案)について ・平成22年度事業計画(案)について ・平成22年度収支予算(案)について ・理事の選任について

開催年月日	会 議	内 容
平成22年3月26日	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財団法人しずおか健康長寿財団組織及び業務規程の一部改正(案)について ・ 財団法人しずおか健康長寿財団事務決裁規程の一部改正(案)について ・ 財団法人しずおか健康長寿財団職員就業規程の一部改正(案)について ・ 財団法人しずおか健康長寿財団職員給与規程の一部改正(案)について ・ 財団法人しずおか健康長寿財団育児休業及び育児短時間勤務に関する規程の一部改正(案)について ・ 平成21年度収支予算の変更(案)について ・ 平成22年度事業計画(案)について ・ 平成22年度収支予算(案)について ・ 副理事長の互選について ・ 評議員の選任について ・ 新公益法人移行後の最初の評議員の選任方法(案)について

第2 事業の概要

当財団は、高齢者対策の基本目標である「“すこやか長寿日本一”を目指して、共に支え合う安心社会の創造」の実現に向け、『健康いきいき 心ときめきー私たちは、あなたの「はつらつ人生」を応援しますー』をモットーに掲げ、県民の健康づくりのための諸施策を推進している。

長寿センターにおいては、高齢者の健康・生きがいづくり事業、仲間づくり事業をはじめ、高齢者及びその家族の悩みごとに対応するための相談事業や高齢者の介護を支援するための介護知識・介護技術の普及事業を推進した。

健康センター（県総合健康センター）においては、健康づくりに関する調査・研究事業、情報収集・提供事業、健康づくり指導者の養成事業等を推進した。

特に、本年度からは、市町の健康づくりを推進するための健康増進計画や食育計画等の事業支援など、新たな事業の展開を図った。

また、官民59団体で組織した「しずおか健康いきいきフォーラム21」の事務局を担い、健康づくり県民運動の推進を図った。

第3 明るく活力のある長寿社会づくり推進事業

明るく活力のある長寿社会の実現に向けて、高齢者が家庭・地域・企業等社会の各分野において、それまで培ってきた豊かな経験と知識・技能を生かしながら、生涯を健康で生きがいをもって社会活動ができるよう、高齢者のスポーツ・文化活動や健康づくり活動、仲間づくり活動の推進を支援した。

1 健康・生きがいづくり推進事業

(1) ニュースポーツ、地域スポーツ活動等普及促進事業

高齢者が健康で生きがいを持って社会活動ができるよう、ニュースポーツ等の普及を図るとともに、高齢者が主体に参加するスポーツや文化活動のうち、財団が定めた条件を満たす大会に「財団法人しずおか健康長寿財団理事長杯」を授与し、健康づくりと仲間づくりを支援した。

ア ニュースポーツ講師派遣 5回

イ ニュースポーツ用具の貸出し 20回

ウ すこやかエブリデイ指導者派遣 3回

エ 理事長杯等の授与 12団体

(2) 熟年メッセージ静岡大会開催事業

熟年世代がこれまで培ってきた経験や知恵をもとに、今後の自身の生き方や社会への呼びかけなどのメッセージを広く発信する「熟年メッセージ静岡大会2010」を開催し、高齢社会の文化創造を図った。

ア 開催日：平成22年1月9日（土）

イ 会場：グランシップ 中ホール大地

ウ 内 容： 熟年メッセージ発表 7人 (応募者54人)
エ 観 覧 者： 604人
オ 協賛企業： 4社

(3) すこやか長寿祭(スポーツ大会、美術展)開催事業

スポーツ大会/スポーツ等を通じて高齢者の健康づくり・生きがいつくりの促進と大会を通じて多世代間の交流促進を図った。

美 術 展/高齢者の文化芸術活動の促進と、創作活動を通しての生きがいつくりを図った。

ア スポーツ大会

開 催 日： 平成21年4月5日(日)～5月31日(日)(総合開会式：4月25日(土))

会 場： 静岡県草薙総合運動場ほか

参 加 者： 約7,000人

競技種目： 26種目

(卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、マラソン、弓道、剣道、グラウンド・ゴルフ、なぎなた、太極拳、ソフトバレーボール、サッカー、ダンススポーツ、バウンドテニス、囲碁、将棋、ボウリング、軟式野球、ターゲット・バードゴルフ、オリエンテーリング、健康マージャン、オセロ、ウォークラリー)

イ 美術展

開 催 日： 平成22年3月5日(金)～9日(火)

会 場： グランシップ 6階展示ホール

出品部門： 洋画・日本画・書・彫刻・工芸・写真の6部門

出品資格： 県内在住の60歳以上のアマチュア

出品者数： 389点(洋画166点・日本画40点・書87点・彫刻14点・工芸43点・写真39点)

来 場 者： 約1,300人

(4) 第22回全国健康福祉祭北海道・札幌大会選手団派遣事業

北海道内で開催されたねんりんピック北海道・札幌2009へ静岡県選手団を派遣し、スポーツ・文化交流大会や各種イベントなどへの参加を通じて、健康の保持・増進、社会参加の促進及び生きがいつくりの意識高揚を図った。

ア 大会名称： 第22回全国健康福祉祭北海道・札幌大会

イ 主 催： 厚生労働省、北海道、札幌市、(財)長寿社会開発センター

ウ 開 催 日： 平成21年9月5日(土)～9月8日(火)

エ 開催場所： 北海道内13市3町

オ 参加種目： 19種目

カ 派遣人数： 129人

キ 成 績： 優勝5種目(1団体 4個人)、準優勝3種目(3個人)

(5) 生きがい特派員活動推進事業

財団と地域とのパイプ役として、財団事業に関する広報及び地域情報の収集・発信等を行うなど、事業推進のためのサポートシステムとして「生きがい特派員」を委嘱した。

ア 人数 : 10人

イ 活動内容 :
・市町、社会福祉協議会及び老人クラブ等との連絡調整、情報収集
・地域における中高年齢者社会参加活動グループに関する情報収集、及び健康生きがい活動情報発信ホームページへの情報入力
・情報誌「すこやか長寿」の記事執筆
・財団主催各種イベントへの協力

(6) 元気高齢者養成・啓発事業

高齢者が寝たきりになるのを予防し、生き生きと活動的な生活ができるよう、市町や関係団体と連携を図り、健康づくり情報や高齢者の社会参加活動情報などを紹介し、元気高齢者を増やすための啓発活動を行った。

元気高齢者養成・啓発推進員の委嘱 : 10人

2 地域活動推進事業

(1) 中高年齢者健康・生きがいづくり交流促進事業

市町や社会福祉協議会等と連携し、認知症予防のための軽運動・音楽などを取り入れた講座や健康筋力づくりに関する講座など複数種類を組合せた講座を開催し、健康・生きがいづくりに対する意識を高めるとともに参加者の相互交流を図った。

開催回数 7回 参加者 428人

(2) 健康・生きがい活動情報発信ホームページ運用事業

中高年齢者が、地域社会の活動や行事、ボランティア・NPO活動などに参加しやすくするため、生きがい特派員が収集した地域情報・活動団体情報やイベント主催者等の投稿による講座情報などを発信するホームページ『健康いきいき 心ときめき』の運営管理を行った。

平成21年度アクセス件数 (H21.4.1~H22.3.31) 10,016件

3 情報提供事業

(1) 財団情報誌「すこやか長寿」発行事業

高齢者を中心とした県民に向けて、生きがいと健康づくり等の各種情報を掲載した財団情報誌「すこやか長寿」を発行した。

ア 発行回数 : 年間4回

イ 発行部数 : 各12,000部

ウ 仕様 : A4版12ページ カラー印刷

エ 配布先 : 市町、県健康福祉センター、県地域支援局、県民生活センター、図書館、病院、公民館、老人福祉施設、「はつらつネットふじのくに」会員等
約2,200ヶ所

第4 静岡県介護実習・普及センター運営事業

在宅生活を続けるための介護知識・技術の普及や地域住民の介護力向上に向けて講習を実施したほか、市町や団体の研修事業を支援するなど、県民各層の介護力向上へのニーズに応え、介護の普及のための事業を実施した。

1 高齢者介護実習・普及事業

(1) 高齢者介護に関する介護知識・技術講座の開催事業

家庭における高齢者介護の仕方や福祉用具関連の各種講座を開催し、一般県民及び介護に関わる専門職等への介護知識・技術の普及を図った。

(要望講座)

No.	講座名	内容	定員(人)	実施(回)	延人数(人)
1	リクエスト講座 当センターで開催する講座	福祉用具の活用、高齢者疑似体験、介護予防のポイント、認知症理解など各団体の要望に応じた内容	30	30	819
2	出前講座 出張して開催する講座			17	698
3	地域包括連携講座 地域包括支援センターと連携して介護予防を推進する講座			6	182
合計			延開催日数	53	1,699

(定例講座)

	講座名	内容	定員(人)	期間×回数	延人数(人)
4	県民介護講座 男性/女性のためのコース	介護する側になった時の基礎介護技術を学ぶ	各30	3日間×2回	105
5	県民介護講座 フォローアップコース	介護講座の復習とさらに深めた内容を学ぶ	各20	2日間×2回	65
6	認知症基礎講座	認知症についての正しい知識を学ぶ	各40	1日間×3回	112
7	実践テーマ別講座	テーマ別に知識・技術を学ぶ	各40	7日間(6テーマ) ×2回	357
8	公開専門講座	介護知識の普及を図る講座	各100	1日間×2回	142
9	福祉用具プランナー研修	福祉用具についての知識を深める	40	8日間×1回	216
10	福祉用具・住宅改修研修	自立支援や生活の質向上の為の知識を深める	各50	2日間×3回	199
合計			延開催日数	43	1,196

(2) 高齢者支援のための意識啓発（情報収集・提供）

介護の知識・技術に関する専門情報を県民や介護専門職員に提供し、高齢者介護の普及啓発を図った。

ア 介護の知識・技術にかかるビデオ・DVDの貸出し

利用人数182人、利用本数477本

イ センター概要・講座案内パンフレットの作成配布

講座パンフレット7000部作成、各講座毎のチラシ作成

個人希望者／108件、市町行政・各種団体等／627ヶ所、他研修会場で配布

ウ 財団の情報誌、新聞、テレビへの介護・福祉用具情報の提供

「すこやか長寿」にやさしい介護4回掲載、SBSラジオに出演1回、他新聞・テレビで講座が報道された。

エ 講座開催における講師の選定や企画に関することなど、相談対応

内容	介護相談	情報提供	福祉用具	住宅改修	講座企画	その他	合計
件数	15	56	53	4	10	76	214
比率	7.0	26.1	24.8	1.9	4.7	35.5	100

2 その他の受託事業

(1) 介護相談員養成研修等事業

市町が実施する介護相談員派遣等事業の介護相談員として活動する人材の養成及び現任研修を行った。

講座名	内容	期間×回数	定員(人)	修了者(人)
介護相談員養成研修	事業説明、介護保険制度、高齢者の理解、介護の基礎知識、相談者としての基本的態度など	5日間×1回	20	21
介護相談員現任研修	認知症高齢者理解、制度説明、グループ討議など	2日間×1回	20	41

(2) 訪問介護員研修事業

訪問介護事業所のサービス提供責任者等を対象に、介護サービスの適正な提供及び質の向上を目的に研修を実施した。

講座名	内容	期間×回数	定員(人)	修了者(人)
訪問介護適正実施等研修	介護保険制度とサービス提供責任者の業務理解、苦情への対応など	3日間×1回	40	33
訪問介護計画作成・展開研修	計画作成の原則、事例演習など	2日間×1回	30	26

第5 静岡県総合健康センター運営事業

しずおか健康創造21アクションプランが目指す、「健康寿命の延伸」と「生活の質の向上」のための健康施策を推進するため、健康科学に立脚した健康づくりの総合施設として、健康づくりに関する調査・研究、情報収集提供をはじめ、県健康福祉センターや市町保健センターへの技術的指導や指導者養成を行うとともに、県民が気軽に健康づくりを実践できる施設を運営した。

1 静岡県総合健康センター事業

(1) 調査・研究事業

健康づくりを科学的根拠に基づいて促進するための手法を研究するとともに、県の健康づくり指針「しずおか健康創造21」の数値目標や達成度の評価基準設定のための研究等を大学や研究機関等との連携のもとに行った。また、その成果を県健康福祉センター、市町保健センターや県民に還元した。

ア 健康づくり研究会議等の開催

(ア) 健康づくり研究会議

県民の健康課題と総合健康センターで実施すべき調査研究について検討を行った。

委員12人（研究者、医師、行政職員など）、年1回（9/9）開催

(イ) 調査研究倫理審査委員会

研究計画の倫理的観点及び科学的観点からの審査等を行った。

委員7人（外部有識者、職員）、年1回（6/26）開催

イ 調査・研究テーマ

(ア) 静岡県市町別健康指標vol.18（XⅧ）（悪性新生物SMR）の作成

悪性新生物SMRデータを市町別等に算出し、マップ化等を行った。

(イ) 生活習慣病予防のための疫学調査・分析等

a 活動的余命と身体・心理・社会的要因の関連研究

高齢者生活実態調査の第1回から第4回までの調査結果の分析を行うとともに、県版元気度指標の普及を行った。

（調査実施年度 第1回：平成11年度、第2回：14年度、第3回：17年度、第4回：20年度）

b 県民健康基礎調査分析等

県が平成20年度に実施した「県民健康基礎調査」のデータを分析し、結果をもとに報告書・啓発パンフレットを作成・配布した。

c こども（幼児）の生活習慣調査分析等

3歳児及び保護者を対象として、平成20年度に実施した「幼児の生活習慣に関する調査」（第2回）の結果をもとに、啓発パンフレットを作成・配布した。

d 公共施設分煙対策実施状況調査分析等

不特定多数の人が集まる公共施設を対象として、平成20年度に実施した「分煙対策実施状況に関する調査」（第3回）の結果をもとに、啓発パンフレットを作成・配布した。

e 職域における抑うつ症状と体力との関連研究（共同研究）

男性勤労者を対象にした、体力と抑うつ発症の関連研究に協力をした。

(ウ) 市町健康づくり計画策定等支援【新規】

健康増進計画、食育計画等の策定や地域の健康課題の分析など市町の健康づくり施策を支援した。

- ・18市町（富士市、裾野市、松崎町等）を対象に、地域診断研修等を通じた指導・助言等

(エ) 健康づくり技術開発

a ITを活用した生活習慣定着プログラム（アイエクサ）の開発・強化

簡易版として携帯電話を活用した1週間の食事バランス・運動量評価システムを作成し、インターネット上（パソコン及び携帯電話）で展開し、市町への普及及び県民の健康づくりの支援を行った。

b 健康科学を活用した生活習慣改善プログラムの開発

医療制度改革に伴う、特定保健指導等に対応できる、健康科学を活用した健康づくりプログラムの開発を行った。

- ・減量プログラム（レッツ減量チャレンジ）の開発（日本栄養士会研究助成事業）

すこやか大陸41号（自分にあった減量作戦）を活用したプログラムの有効性について検証を行った。

(オ) 健診結果分析評価、支援【新規】

医療制度改革に応じた新たな健診データ等を蓄積し、事業評価を実施した。

- ・特定健診等の基礎データを追加、更新
- ・健診データ等で、保健所単位別、医療保険者別に算出し、経年分析
- ・健診データを使用して、40～74歳の者について、市町別、保健所単位別に標準化異常比を算出し、特定の地域、集団についての傾向を分析

(2) 情報収集・提供事業

健康に関する各種情報の収集分析等を行い、調査研究に活用するとともに、その情報を県民及び県健康福祉センター・市町保健センター等に提供した。

ア 基礎データ等の蓄積・収集

(ア) 基礎データの蓄積

文献検索システム・関係機関刊行物・インターネット等を活用し各種基礎データを蓄積・更新した（県・市町の人口、人口動態、平均寿命等）。

イ 健康情報の発信・提供

(イ) インターネットホームページによる情報提供

県健康福祉センター・市町に対し、蓄積した情報等をインターネットにより提供した。（調査研究事業の成果、総合健康センターで実施する研修など） アクセス件数：21,183件

(イ) 調査研究概要紙「すこやかセンターNEWS」の定期発行

県健康福祉センター・市町に対し、蓄積した情報を概要版にして提供した。
10回発行（91～100号）

(ウ) 健康づくり相談支援

県民の健康づくりに関する専門の相談に応じるとともに、市町等からの健康情報に関する照会に応じる体制を整備し、県健康福祉センター・市町の相談窓口の支援を図った。

件数183件（県民28件、関係機関155件）

ウ 健診結果分析評価、支援【新規】（再掲）

医療制度改革に応じた新たな健診データ等を蓄積し、事業評価を実施した。

(3) 指導者養成・研修事業

県民一人ひとりの健康状態に応じた健康づくりの効果的な推進と適切な指導を行うことのできる健康づくり指導者の養成・研修及び県健康福祉センター・市町職員の資質向上を図るための研修などを実施した。

ア 地域保健従事者研修

県民の健康を保持増進し、効果的な地域保健活動を推進するため行政保健師・栄養士を対象に実施した。

(ア) 保健師・栄養士研修 延べ16日 参加者：延べ295人

(イ) 研修強化検討委員会 1回開催

イ 特定健診保健指導等実務者研修【新規】

特定健診・特定保健指導事業を効果的・効率的に企画・立案・運営し、標準的な保健指導プログラムを踏まえた事業の展開により、対象者の行動変容につながる保健指導ができるよう実践者を育成した。

延べ7日 参加者：延べ644人（医療保険者担当者、市町保健衛生業務担当者、健診機関や医療機関などの民間事業者、特定健診・特定保健指導事業実践者研修会受講者等）

ウ 健康づくり運動指導者の研修

健康運動指導の理論と技術の向上及び特定保健指導の運動指導において活躍できる人材を育成し、指導者の資質の向上を図るため、健康づくりのための運動指導等に関わる県・市町及び県健康・体力づくり施設の関係者等を対象に研修を実施した。

2回2日開催 参加者：110人

(4) 普及啓発・相談事業

県民の健康づくりの意識高揚と実践を推進するため、健康づくりの普及啓発活動を行った。

ア 啓発資料の作成

「すこやか大陸」を作成・発行し、健康づくりの情報を紹介した。

発行回数：3回 発行部数：各8,000部

内 容：43号「体のコアを鍛えよう!」、44号「たかが禁煙されど禁煙」、45号「こどもの歯大事な歯」

イ 啓発活動

イベントに出展等を行い、健康づくりの啓発活動を行った。

(ア) イベント出展

県内7箇所で開催活動を行った。

県東部地域	県民の日開放（8/12）、メディメッセージ2009（9/12・13、キラメッセ沼津）
県中部地域	フェスタシズウエル（8/22）、元気応援フェア（10/11・12、ツインメッセ静岡）

	岡)、健康福祉大会(11/19、グランシップ)、熟年メッセージ静岡(1/9、グランシップ)、パパママ応援団(3/13・14、ツインメッセ静岡)
--	---

(イ) 各種情報誌(啓発記事掲載)

- ・財団情報誌「すこやか長寿」4回、「けんこう静岡」(県予防医学協会発行)4回

ウ 健康教育講座

センター独自事業として、市町・学校・企業等の依頼により、総合健康センター職員が所内外において講演及び運動実技指導を行い、県民の健康づくりを推進した。

65件(センター内28件、センター外37件)

エ 健康関連施設ネットワーク化

健康づくり事業の効果的な展開を図るため、健康関連運動施設(31施設)とのネットワーク化を推進した。

- ・第8回静岡県健康・体力づくり施設連絡協議会開催(2月)、研修会の開催(2月)
- ・連絡協議会会報誌「Make my body」2回発行
- ・ホームページの更新

(5) 健康づくり推進事業

大腰筋等(認知動作型)トレーニングシステムによる研究成果をもとに県内市町等への地域展開及び指導者養成を行った。

ア 地域展開

健康筋力づくりプログラム・マニュアルの市町等への普及等、地域への展開を図った。

(ア) 筋力づくりプログラム(マニュアル)展開

- a 中高年者の歩行能力向上(5種のマニュアルを活用)
 - ・マシンによる運動実践プログラム、コアストレッチウォーキングプログラムの実施
- 14市町でプログラム展開

(イ) 市町等技術支援

- a 行政連絡会・研修会の開催(1回開催)
- b 技術支援
 - 14市町の市町保健事業に対し、教室企画・測定評価等の助言・指導を行った。
- c 講師派遣、普及啓発、広報
 - 元気応援フェア、県民の日開放等において啓発活動を行った。

(ウ) 県西部への展開構想支援

静岡産業大学を中心とした市町(磐田市等)への技術支援等を行った。

- ・磐田市等の支援(教室運営、指導者養成)
- ・静岡産業大学との連携協働(指導者養成)

イ 指導者の養成研修事業

大腰筋等トレーニングシステムの理論等を習得した指導者を養成した。

- ・養成研修 1回(2日間)開催 参加者20人
- ・スキルアップ研修 2回(2日間)開催 参加者78人 ※1回は磐田市と共催

2 健康増進教室等事業

青少年から中高年者の健康増進のための教室・講座を実施したほか、運動指導の実態関連データを収集・分析し、効果的な健康づくり体制のあり方を検討した。（参加者負担金、自主財源を財源に実施）

(1) 健康増進トレーニング教室

大腰筋等（認知動作型）トレーニングシステムによる青少年から中高年者の健康増進のための教室を行った。

ア 中高年者の体力向上教室

中高年者を対象に、歩行能力等の向上を目的とした教室を開催した。

・延べ10回開催 239人参加

イ こどもの体力向上教室

運動の苦手なこどもを対象に、体力向上を目的とした教室を開催した。

・延べ6回開催 76人参加

(2) 食育推進、生活習慣定着教室

食育の推進及び生活習慣の定着を目的に、青少年から中高年者の健康増進のための教室を行った。

ア 中高年者（シニア男性）の食育教室 1回 参加者15人

イ こどもの食育・生活習慣定着教室 1回 参加者37人

(3) 健康増進データ収集・分析等

関連データを収集・分析し、効果的な健康づくりを検討するとともに、情報を提供した。

ア 地域における健康増進等の運動指導状況の把握

市町等を対象に、教室等における運動指導の状況を調査し、今後の効果的な健康づくりを検討した。

3 不妊専門相談センター運営事業

不妊治療等に対する相談体制を整備するため、不妊専門相談センターを運営し、電話相談・面接相談を実施した。

(1) 電話相談（週2回（延べ99日）、火・金曜日） 327件

(2) 面接相談（月2回（延べ24日）、金曜日） 53件

第6 しずおか健康いきいきフォーラム21運営事業

しずおか健康創造21アクションプランの戦略である「県民運動の展開」と「連携協働で進める健康づくり」を推進するために、官民59組織で構成し各構成組織の自主活動の積極的な展開及び連携・協働による事業推進の強化を図るとともに、県民総参加の健康づくり運動を推進することを目的として平成14年に設立された「しずおか健康いきいきフォーラム21」の事務局を担当している。

1 県民への「健康づくり運動」の普及啓発・情報提供事業

(1) 健康づくりに関するポスター・標語・川柳コンクール

「やさい大好き」をテーマに、ポスター・標語・川柳を募集し、入賞作品の表彰・展

示（県内14箇所）を行った。

応募件数 4,290点（ポスター1,514点／標語1,086点／川柳1,690点）

(2) 啓発資材の作成

- ・健康いきいきカレンダー（2010年） 8,000枚
- ・健康クリアホルダー 50,000部
- ・食育啓発ポスター 14,800枚
- ・やさい大好きちらし 30,000枚
- ・食育の日ポスター 1,000枚
- ・健康づくり啓発用ウェットティッシュ 15,000個

(3) ホームページによる情報発信 アクセス件数：16,740件

(4) 健康づくり講演会等の開催

- ・2回開催（10月、1月） 参加者 724名

(5) 健康づくりイベントへの出展

ア 「元気応援フェア2010」（10月、ツインメッセ静岡）

入場者数： 37,700人 15組織参加

イ 「パパママ応援団」（3月、ツインメッセ静岡）

入場者数： 32,500人 5組織参加

(6) 体験型食育教室

ア 夏休み親子クッキング教室：3回開催、参加者94人（親子45組）

イ 食育体験ツアー：県内6小学校1児童クラブで11回開催、参加者334人

ウ たべるのおはなし教室：県内2保育所で2回実施、参加者39人

エ 男性の食育教室：2回実施、参加者28人

オ 食育講習会：1回実施、参加者31人

2 構成組織・民間事業者「健康づくり運動」の促進事業

(1) 各構成組織活動状況把握調査 4回/年

(2) 健康づくり活動報告集作成 300部

(3) 「連携・協働のつどい」「活動事例発表会」の開催

「ふじのくに食と農 健康づくりフェア」（県産業部、厚生部との合同開催）として、2月に開催（フォーラム分：ブース展示5団体、ブース内展示8団体）参加者 1,340人

(4) 健康づくり活動費助成（ボランティア団体等による活動への助成）

- ・助成団体：16団体

(5) しずおか健康づくりサポーターの募集、紹介、支援

- ・登録数 1,092件（22年3月末現在）うち21年度新規登録 525件（6機関）

(6) 受動喫煙防止の推進

- ・禁煙ステッカーの配布

(7) サポーターによる健診（検診）受けましようキャンペーンでの情報提供

- ・県内3スーパー（47店舗）で、レシートによる情報提供

第7 特別会計

1 会員特別事業「はつらつネットふじのくに」

高齢社会における、県内高齢者の豊かなセカンドライフの創造を目指し、健康の増進、新たな生きがいがづくりに対するきっかけづくり等となる企画事業を実施し、会員の相互交流促進を図りながら、明るく活力ある長寿社会づくりを推進した

また、会員事業を円滑に運営するため、会員の中から地域活動サポートスタッフ7人及び看護サポートスタッフ2人を委嘱した。

【年額会費】	個人会員	3,000円
	ペア会員	4,000円
	法人会員	30,000円
【会員数】	個人会員	382人
	ペア会員	138組
	法人会員	25社

(1) 会費管理

会費の収納事務など適正な管理を行った。

(2) 会員報、財団情報誌の配布

会員のニーズに合わせた内容を掲載した会員報「はつらつネットふじのくに」を年2回発行し情報提供を行うとともに、会員事業案内をニュースレターとして送付した。

また、財団情報誌「すこやか長寿」も併せて配布し、健康・生きがいがづくりに関する情報などを提供した。

(3) 「会員の集い」開催事業

会員が気軽に外出できる機会の提供として、文化教養セミナー（5事業）、健康ウォーク（5事業）、社会参加促進事業（4事業）を実施した。また、健康増進対策の一環として、県総合健康センターで「アンチエイジング健康講座」を開催した。

(4) 会員対策

ア 会員ニーズへの対応の一つとして、募集定員以上の応募のあった事業について、バスの増発・予備日の実施等でキャンセル待ちの解消を図った。

イ 財団の封筒裏面に法人会員の広告を掲載（一部広告には割引クーポン付き）し、法人会員の広報機会の創出等を行った。